

ASAHIKAWA RYUKOKU

2026

HIGH SCHOOL

令和8年度入学者

募集要項



旭川龍谷高等学校

学校法人 旭川龍谷学園

A S A H I K A W A R Y U K O K U H I G H S C H O O L

〒 078-8340 北海道旭川市東旭川町共栄15-2

TEL (0166) 39-2700

FAX (0166) 39-2704 (事務室) FAX (0166) 39-2705 (職員室)

E-mail: post@ryukoku.info

<http://www.ryukoku.info/>

旭川龍谷

検索



1. 学科・コース・募集定員

- (1) 募集定員 : 全日制課程・普通科(男女) 定員240名
(2) コース募集定員 : ●特進コース 80名 ●キャリアデザインコース 160名

2. 推薦入試

(1) 石田慶嗣スカラシップ生推薦

- ① 対象コース : 特進コース(難関突破フィールド・文武両道フィールド)・キャリアデザインコース
② 募集定員 : 定員5名
③ 募集基準 : 次の(Ⅰ)、(Ⅱ)のいずれかを満たす生徒。中学校の推薦が必要。専願志願者に限る。
(Ⅰ) 学習点が296点(Aランク)以上、かつ英語検定・数学検定・漢字検定のいずれかで準2級以上を取得または学術系コンテストなどにおいて全国レベルの実績を持つ生徒
(Ⅱ) 学習点が256点(Cランク)以上、かつ対象クラブで全国大会出場の実績を持つ生徒
④ 試験科目 : 本人面接と作文記述(作文の課題:「高校生活の目標」400字以内)
⑤ 奨学金給付内容と対象となる部活動 : 2ページ 6. 奨学生制度【表1】【表4】を参照。
※「特進コース」は、出願時に「難関突破フィールド」か「文武両道フィールド」かを選択。

(2) 学業奨学生推薦

- ① 対象コース : 特進コース(難関突破フィールド・文武両道フィールド)・キャリアデザインコース
② 募集基準 : 学習点が216点(Eランク)以上の生徒。専願志願者に限る。
③ 試験科目 : 本人面接と作文記述(作文の課題:「高校生活の目標」400字以内)
④ 奨学金給付内容と学習点基準 : 2ページ 6. 奨学生制度【表2】を参照。
※「特進コース」は、出願時に「難関突破フィールド」か「文武両道フィールド」かを選択。

(3) 体育・文化奨学生推薦

- ① 対象コース : 特進コース(文武両道フィールド)・キャリアデザインコース
② 募集人員 : 各部とも若干名 但し、野球の募集人員枠は5名以内(日本高野連規則により)。
③ 募集基準 : 体育、文化部門に優れ意欲旺盛な生徒。中学校の推薦が必要。専願志願者に限る。
④ 試験科目 : 本人面接と作文記述(作文の課題:「高校生活の目標」400字以内)
⑤ 奨学金給付内容と対象となる部活動 : 2ページ 6. 奨学生制度【表3】【表4】を参照。

(4) 入試日程

- ① 試験日 令和8年 1 / 23 (金) 9:00~12:00 【試験会場は本校】
② 合格内定 令和8年 1 / 30 (金) 【在籍の中学校長を通して通知します】
③ 合格発表 令和8年 2 / 21 (土) 10:00 【Web上にて発表します】
※合格者には、後日関係書類を郵送します。

3. 一般入試

(1) 5教科型試験

- ① 対象コース : 特進コース
② 試験科目 : 国語・数学・英語・理科・社会 (英語はリスニングテストを含む)
※ 出願時に「難関突破フィールド」か「文武両道フィールド」かを選択。

(2) 3教科型試験

- ① 対象コース : キャリアデザインコース
② 試験科目 : 国語・数学・英語 及び 面接 (英語はリスニングテストを含む)

(3) 入試日程

- ① 試験日 令和8年 2 / 13 (金) 9:00~15:30 【試験会場は本校】
② 合格発表 令和8年 2 / 21 (土) 10:00 【Web上にて発表します】
※合格者には、後日関係書類を郵送します。

4. 出願日程 及び 提出書類

受 付	日 程		中学校を通じての提出書類					
	Web出願受付期間 (受験生が行う)	書類受付期間 (中学校が行う)	推薦 種類	志願者 名簿	専願 調査書	個人 調査書	推薦書	その他 提出書類
(1) 志願者事前受付		令和7年12/1(月)～ 5(金)	ス カ ラ シ ッ プ	○	○			
(2) 推薦入試受付	令和7年12/6(土)～19(金)	令和8年 1/5(月)～ 8(木)	学 業	○		○	○	○※1
			体 育					
			文 化				○	
(3) 一般入試受付	令和8年 1/5(月)～26(月)	令和8年 1/30(金)～ 2/5(木)		○		○		

※1 該当する検定試験の成績証明書等や大会・コンテスト等の出場成績を証明できるもの1通（A4サイズ・写し可）を提出してください。

※2 個人調査書については、今年度入試より電子化による提出を予定しております。

5. 検定料

- (1) 20,000円
- (2) 別紙『Web出願の手引き』に従って納入してください。
- (3) Web出願受付期間内に支払いを完了してください。

6. 奨学生制度

- (1) 石田慶嗣
スカラシップ生制度
- (2) 学業奨学生制度
- (3) 体育・文化奨学生制度

【表1】

区分	奨学金給付内容		
	入学金	授業料	給付金
特別	全 額	全 額	月額1万円

※「推薦入試」の志願者が対象となります。

※対象クラブは【表4】のとおりです。

専願

区分	奨学金給付内容		基準
	入学金	授業料	ランク
1 種	全 額	全 額	A・B・C
2 種	15万円		D
3 種	10万円		E

※「一般入試」の志願者も対象となります。

併願（特進コース対象）【表2】

区分	奨学金給付内容		基準
	入学金	授業料	ランク・当日点
1 種	全額	全 額	Aランク
2 種	全額		400点以上
3 種	15万円		375点以上
4 種	10万円		350点以上

※併願2種3種4種はCランク以上が対象となります。

【表3】

区分	奨学金給付内容	
	入学金	授業料
1 種	全 額	全 額
2 種	15万円	
3 種	10万円	

※「体育・文化奨学生推薦」志願者のみ対象となります。

※「体育・文化奨学生」については本校から依頼します。

※ 学習点120点以上が対象となります。

※ 対象クラブは【表4】のとおりです。

【表4】

対象 クラブ	<体育系>野球・柔道・陸上競技・ラグビー・剣道 女子バレーボール・男女バスケットボール バドミントン・サッカー・ダンス・eスポーツ 等 <文化系>吹奏楽・合唱・書道 等
-----------	---

※ 特別・学業・体育・文化奨学生も入学後、授業料に関する国の就学支援金関係書類を必ず提出願います。
 ※ 特別・学業・体育・文化奨学生の奨学金給付の入学金・授業料は、公的助成金を差し引いた額になります。

7. 独自の就学支援制度

- 生活保護（生業扶助）受給世帯、又は保護者等全員の道府県民税・市町村民税所得割額が非課税世帯の場合、入学金の全額または半額を給付します。

※生活保護世帯の方は、令和8年4月1日時点で生活保護を受給していることが確認できる書類（生活保護受給証明書又は生活保護手帳のコピー等）を提出していただきます。

※非課税世帯の方は、令和8年度の課税証明書を提出していただきます。

※入学時には一度納入していただき、該当の方には6月以降に返金致します。

区 分	就学支援内容（入学金）
専願入学者	全 額 給 付
併願入学者	半 額 給 付

8. 入学時優遇制度

- (1) 専願優遇：専願入学者に入学金 5 万円を給付
 - (2) 弟妹入学者・保護者OB OG 優遇（入学時に兄・姉が在籍もしくは保護者が本校卒業生の場合）
：入学金 5 万円を給付・保護者の会費は半額を減免
 - (3) 双子入学者優遇：第一子の入学金の半額を給付・保護者の会費は半額を減免
- ※「入学時優遇制度」同士、及び「奨学生制度」・「独自の就学支援制度」との併用は出来ません。

9. 授業料等と諸経費

(1) 入学時納入金（初年度のみ）

入学金	230,000円
諸会費入会金 (保護者の会・後援会・生徒会入会費)	6,800円
合 計	236,800円

★入学金と授業料については7月31日現在の内容です。
令和8年度の就学支援金の制度の変更によっては以下の金額になることもありますのでご了承ください。

入学金：280,000円 授業料：33,000円

(2) 毎月の校納金

授業料 *1	38,000円
維持費 *2	3,500円
保護者の会費	600円
後援会費	3,000円
生徒会費	2,000円
施設拡充整備協賛費	4,000円
合 計	51,100円

年収目安が約590万円未満の世帯は、
授業料が無償となります。

*1 高等学校等就学支援金(国の制度)が適用されます。

*2 私立高等学校等授業料軽減制度(北海道の制度)が適用されます。
(以下の項目をご覧ください)

10. 高等学校等就学支援金（国の制度）

この制度は、国が私立高校等の月々の授業料負担を、世帯の所得に応じて段階的に軽減する制度です。

■支援の対象になる世帯年収目安

	子の人数	月額9,900円の支給	月額33,000円の支給
両親のうち一方が働いている場合	子2人(高校生・中学生以下) 控除対象者が1名の場合	590万円～	～590万円
両親共働きの場合	子2人(高校生・中学生以下) 控除対象者が1名の場合	660万円～	～660万円

※対象の認定は、「所得判定基準額（算定基準額）」により行います。

※同じ年収でも家族構成等により課税標準額等が異なりますので、課税証明書等をご確認ください。

【算出額計算式】 所得判定基準(算定基準額)＝市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除の額

(政令指定都市の場合は、調整控除の額に3/4を乗じてください。)

- ・手続きは、保護者の方にオンラインで申請を行っていただきます。
- ・就学支援金は、学校設置者が代理受領して、授業料に充てます。
- ・本校の場合、認定されるまでは通常の学費を納入していただき、認定後に返金致します。
- ・家計が急変した世帯については、家計急変後の所得に応じて支援を決定します。
- ・算定基準額304,200円以上の世帯については、令和7年度は「就学支援金」ではなく「高校生等臨時支援金」の対象となります。

11. 私立高等学校等授業料軽減制度（北海道の制度）

この制度は、北海道が私立高校等の月々の授業料負担を、世帯の所得に応じて段階的に軽減する制度です。

■所得基準及び支給額

(年収はあくまで目安です)

年収の目安	所得判定基準(算定基準額)	支給額
約590万円未満	154,500円未満	月額 2,000円(最大) 就学支援金と合わせて 最大35,000円

- ・手続きは、入学後に学校を通じて行います。
- ・所得基準の確認方法については、就学支援金と同様です。
- ・授業料軽減補助金の支給は、北海道から学校設置者に対し行い、授業料に充てます。
- ・本校の場合、認定されるまでは通常の学費を納入していただき、認定後に返金致します。

※ 国・北海道の各制度内容については令和7年度のものになります。

令和8年度については内容が決まり次第、本校HPにてお知らせいたします。

※ この他に、北海道の「奨学のための給付金制度」や公益財団法人北海道高等学校奨学会の「奨学金貸付制度」、「入学資金貸付制度」を合わせて活用すれば、授業料等以外の教育費及び入学金負担額は相当軽減されます。

◆ 公的奨学金のお問い合わせにつきましては、奨学金担当までご連絡ください。

個別進学相談・予約受付中

電話またはメールにてお申し込みください

平日 8:00～16:00